

国臨協新潟地区会会報

朱鷺つと

2021年10月発行第93号

発行者: 中村 茂 (さいがた)

編集委員: 磯 敬 (新潟)

田村 里美 (西新潟)

織原 大貴 (さいがた)



苗名の滝



令和2年度（第41回） 国臨協関信支部新潟地区会定期総会のお知らせ

- ・ 10/18（月） 第40回新潟地区会定期総会議案書配布
- ・ 10/18（月）～10/22（金）
議案書についての意見交換及び回答
- ・ 10/25（月）～10/29（金） 決議

新型コロナウイルス感染症対策のため、
第41回新潟地区会定期総会は書面での決議と
させていただきます。
ご理解・ご協力をお願い致します。



地区会員自己紹介

新潟病院



中島 亮

4月より新潟病院へきました中島です。病院周辺には海と山があり、食べ物が美味しく暮らしやすい土地です。釣人が多いので、釣りを始めましたが、初心者なので教えていただける方がいれば是非お願いします。



磯 敬

新潟病院に赴任して3年目になりました副技師長の磯です。昨年のお正月にエレキベースを衝動買いしたのですがなかなか練習する暇がなく、コロナ禍で家での生活が多くなり、YouTubeで好きな曲を聴きながら練習する機会が増え充実した毎日を過ごしております。



柳田 光利

私のコロナ禍で始めたことは、家でできる軽いストレッチや筋トレですルーティンは、入浴後、体が柔らかくなつてからストレッチ約15分間YouTubeを見ながら行います。（おススメは「オガトレ」）その後、四股踏みを20回、最後に立ち筋トレ（これもYouTubeの「ユウトレ」）を行い、トータルで約30位です。その後のビールが格段に旨くなります。



玉井 真紀

柏崎在住18年目、密を避け、初家族で夕方の海水浴へ行きました。パソコン関係は苦手ですが、患者さんの「コロナでweb環境が広がって、障がい者には良かった！」の一言になるほど！と思いました。



加藤 梨紗

新潟病院細菌検査担当加藤です。新型コロナが流行してから元々の運動不足がさらに加速したため、最近はリングフィットアドベンチャーを使い毎日の運動を心がけています。仕事も私生活も充実したものにしていけます。



宮平 来果

令和3年4月より新潟病院に入職しました宮平来果と申します。出身は沖縄県で、大学時代は滋賀県で過ごし、就職で新潟県にやってきました。社会人となり不安はありましたが、上司・先輩方が温かく迎え入れてくださり、楽しく日々の検査に務めています。

西新潟中央病院



渡辺 靖

昨年8月、ウクレレを思い付きで購入しました。初めてではありませんでしたが、ギターが弾けたことで、さほど時間もかからずに、それなりに弾くことができました。今年の7月に新潟ジャズストリートというイベントにウクレレで出演するまでに至りました。



宮澤 寿幸

こんにちは。私が、新潟に来て始めたことは、コロナ禍で、外食の制限をされることも多いことから、お米屋で米を選び、精米したてのご飯を家で、おいしく頂くことが習慣となりました。やっぱり、新潟のお米はすごかった!!



中村 良幸

家のインターネット回線を解約して、モバイルwi-fiにしました。自宅や宿舍、どこでもe-ラーニングなどができるようになり、受講がスムーズにできて便利です。



加藤 輝

家庭菜園を始めました。1年目の今年は、きゅうり・ミニトマト・ナスをプランターにて栽培中です。整枝の大切さや病気予防に悪戦苦闘しながら、毎日収穫出来ることに喜びを感じています。来年は庭の片隅を畑にするため、土づくりから始めていこうと思っています。



森田 千穂

コロナに伴いお弁当生活をはじめました。これまで昼は院内の食堂で定食でしたが、どんぶりスタイルの弁当箱にご飯とおかずを入れ簡単に。コロナ禍での黙食&サラメシをそれなりに楽しんでいます。



土田 昌美

「体温測定」を毎日行うことが、自分の中では新しくはじめたことです。今では、職場や学校、公共施設などでは当たり前のように実施されていますが、体調管理をする上では大事なことだと実感しました。自分の平熱が意外に高いことが新たな発見でした!



霜田 由美子

コロナの時期に引っ越しし、それに伴いフリマアプリを始めました。元々、断捨離が好きで、ものを捨てるが多かったのですが、欲しいと言ってくれる人を買ってもらえ、喜んでもらえたときがうれしいです。



田村 里美

この2年間での変化はゴーグル着用で生理検査業務を行うようになったことです。肺機能検査においてはN95マスクを装着して検査を実施しています。患者さんと自分を守るため、継続して感染対策を徹底していきたいと思います。

さいがた医療センター



中村 茂

さいがた医療センター技師長の中村です。昨年は自己管理の悪さから多くの方に多大な迷惑をかけたので、ほぼ毎日、朝・晩と2回の検温チェックをして健康に留意しています。おかげさまで新潟の水に慣れたのですが、下戸なものでお米の水だけは未だになじめません。こんな私ですがよろしくお願いします。



柳澤 司

自宅に帰らない週末には、周りの景色を見ながら、病院近くの浜辺まで1時間程度散歩しています。その効果があり、健康診断で体重が2キロ減少していました。



竹内 英規

はじめ車で東京から新潟の犀潟に来た時、遠くに来たと思っていますが、いろいろな話から一般道の近道と高速を使って東京まで250Kmぐらいで今は近いかないと思込んでいます。東京に帰る際、その土地独特な道の駅があり寄り道を楽しんでいます。



石塚 浩章

本業CE、ほとんどMTの石塚です。研修等もオンラインなのでお出かけできず寂しい限りです。病理はどうなるか…。



水澤 望

さいがた医療の水澤望です。コロナで外出もままならないため、今では家で趣味の裁縫を楽しむ傍らでお茶を始めてみました。色々なお茶を沸かして楽しみながら飲んでいきます。

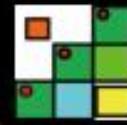


織原 大貴

さいがた医療センターの織原です。入社して2年目を迎えました。運動不足解消のため家の近くの春日山に散歩に行くことが増えました。自然が多くいいリフレッシュになっています。

国臨協関信支部学会 地区会ポスター・新人紹介

国臨協関信支部 新潟地区会



新潟病院
西新潟中央病院
さいがた医療センター



【長岡まつり大花火大会 - 復興祈願花火フェニックス】



独立行政法人
国立病院機構

新潟病院

臨床検査科



検体検査室



宮平 未果

私のコロナ禍で始めたことは、車でできる検体ストリップや筒拭いです。ルーチンでは、入浴後、林が来る前（のつてからストリップ約15分間YouTubeを見ながら行います。（おすめは「オカリン」その後、四時過ぎを20日、最後は立寄所（これもYouTubeの「ユウトリ」を行い、トータル約100枚です。その後のビールが格別においしかったです。



穂田 光利

令和4年4月より新潟病院に入社しました高平未果と申します。出身は神奈川県で、大学時代は看護系で過ごし、就職で新潟県にやってきました。社会人となり不安はありましたが、上司・先輩方が寛かしく迎え入れてくださり、楽しく日々の仕事に努めています。



細菌室

新潟病院の臨床検査室担当です。新型コロナウイルスが流行してから元年の経験不足が色々に知覚したため、最近よりインフルエンザやアデノウイルスを使い毎日の業務をこなしています。仕事も私生活も充実したものになっています。



加藤 梨紗

新潟病院に勤務して3年目になりました副技師長の職です。昨年のお正月にエシキアコースを賞状頂いたのですがなかなか検体がないコロナ禍で車の検体が多くなり、YouTubeで好きな動画を観ながら検体する機会が増え充実した毎日を送っています。

副技師長



磯 敬

生理室



玉井 真紀



梅崎在住18年目。羽を逃げ、初年度で多岐の臨床検査へ行きました。パソコン関係は苦手ですが、患者さんの「コロナで検査が増えた！」「検査がイヤには良かった！」の一言になるほど！と聞きました。玉井真紀

技師長室

4月より新潟病院へ入社した中絶です。病院関係は強山が強い。食べ物の趣味は暮らしやすい土地です。釣りが多いので、釣りを始めましたが、初心者のため教えていただける方がいれば是非お願ひします。



中島 亮

渡辺 靖



昨年8月、ウクレレを思い付きで購入しました。初めての楽器でしたが、ギターが弾けたことで、それほど時間もおかずに、それなりに弾くことができました。今年の7月に新潟ジャズストリートというイベントにウクレレで出演するまでに至りました。

宮澤 寿幸



こんにちは。私が、新潟に来て始めたことは、コロナ禍で、外食の制限をされることも多いことから、お米屋で米を選び、精米したてのご飯を家で、おいしく頂くことが習慣になりました。やっぱり、新潟のお米はすごかった！

中村 良幸



家のインターネット回線を契約して、モバイルWi-Fiにしました。自宅や宿舎、どこでもe-ラーニングなどができるようになり、受講がスムーズにできて便利です。



加藤 輝



家庭菜園を始めました。1年目の今年は、さやうり・ミニトマト・ナスをプランターにて栽培中です。野菜の大切さや農薬予防に専断学習しながら、毎日収穫出来ることに喜びを感じています。来年は庭の片隅を畑にするため、土づくりから始めていこうと思っています。

検体検査室

「ガウンは暑いけど頑張ってます！！」



西新潟中央病院 臨床検査科



生理検査室

新しく空気清浄機が導入されました。生理検査室では検体が出てしまう患者さんも多くいるため、多動機しています。



森田 千穂



コロナに伴い外出生活をはじめました。これまで夏は院内の食堂で定食でしたが、ごんぷりスタイルの弁当箱にご飯とおかずを入れ簡単に、コロナ禍での献立とササメをそれなりに楽しんでいます。

土田 昌美



「体調測定」を毎日行うことが、自分の中では新しく始めたことです。今では職場や学校、公共施設などでは当たり前のように実施されていますが、体調管理をする上では大事なことだと実感しました。自分の平熱が意外に高いことが新たな発見でした！

霜田 由美子



コロナの時期に引っ越しし、それに伴いアプリを始めた。元々、結構種が好きで、ものを捨てることが多かったのですが、欲しいと言ってくれる人を買ってもらえ、喜んでもらえたことがうれしいです。

田村 里美



この2年間の成長はゴーグル着用で生理検査室に行くようになったことです。生理検査室においてはN95マスクを装着して検査を実施しています。患者さんと自分を守るため、継続して感染対策を徹底していきたいと思っています。



さいがた医療センター 臨床検査科

さいがた医療センター検査科の中村です。早いもので当院に赴任し1年半が過ぎました。また、昨年は自己管理の基から周りに多大な迷惑をかけたので健康に配慮した生活を送っています。(中村茂)



自宅に帰らない週末には、周りの景色を見ながら、病院近くの浜辺まで1時間程度散歩しています。その効果があり、健康診断で体重が2キロ減少しています。(藤澤明)



皆さん元気ですか！コロナ禍でどこへも行けず、つまらない毎日に少しでも刺激をと思い通話しながらスマホデビューいたしました。この年で新しい物を入れるのは大変で、触った意識がないのに画面が勝手に変わることで苦戦しています。(菊間伸二)



さいがた医療の水澤望です。コロナで外出もままならないため、今では家で趣味の読書をを楽しむ傍らでお茶を始めてみました。色々なお茶を淹かして楽しみながら飲んでいます。(水澤望)



はしめ車で東京から新潟の犀川に来た時、遠くに来たと思っていましたが、いよいよ犀川から一般道と高速を抜けて東京まで250kmくらいで今では近いかなと思います。東京に帰る際、その土地独特の道の駅が好評なところを楽しんでいます。(竹内菜穂)



さいがた医療センターの橋原です。入職して2年目を迎えました。運動不足解消のため家の近くの春日山に散歩に行くことが増えました。自然が多くいいリフレッシュにできています。(橋原大貴)



新しく血算と血ガスの機械が入りました！

コロナのPCRも始めました！

現在、育児期間中です！(菅田恵梨)



新人紹介



さいがた医療センター
織原大貴



令和2年4月1日付けでさいがた医療センターに臨床検査技師として採用されました2年目を迎えます織原大貴と申します。どうぞよろしくお願いいたします。出身は新潟県であり8年間を新潟市、10年間を上越市で過ごしました。大学では宮城県で4年間一人暮らしをしていましたが、今回の採用で地元に戻ることとなり現在は実家から車で通勤をしています。社会人1年目では不安もありましたが、慣れ親しんだ地元のさいがた医療センターで仕事ができるということで安心して業務に取り組みしております。

さいがた医療センターでは検査全般に触れることができるため勉強の必要性を感じております。まだまだ臨床検査技師として至らない点が多々あるかと思いますが、早く一人前になれるよう精進してまいりますので、皆様どうぞご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



新潟病院

宮平 来果
(ミヤヒラ ライカ)



新人紹介



初めまして、令和3年4月より新潟病院に入職しました宮平来果と申します。出身は沖縄県で、国際通りや首里城がある那覇市で暮らしていました。臨床検査技師の資格取得と一人暮らしに憧れていたこともあり沖縄を出て、大学時代は琵琶湖のある滋賀県で暮らしていました。滋賀県では、少し雪が降る程度の地域にいましたが、新潟県ではしっかり積もるとお聞きしましたので、今年の冬を楽しみに過ごしています。

新社会人、初めての新潟県、またコロナウイルスの影響で病院実習が中止となり実際の検査科の一日の流れなど全く知らず不安はありましたが、新潟病院検査科の上司・先輩方が温かく迎え入れてくださり、現在は楽しく日々の検査に務めています。新潟病院で基礎をしっかりと習得し、さらに専門的な知識と技術を学びながら、資格取得にも挑戦したいと考えております。

またコロナ禍の中で交流することもなかなか難しいですが、お会いできる機会がありましたら、どうぞよろしくお願い致します。





よろしくお願ひします



新潟地区会

編集後記

今年度は、コロナの影響で残念ながら新潟地区会員の方と顔を合わせる機会がありませんでした。その代わりとして地区会員の方の自己紹介を掲載させていただきました。来年度はぜひ実際にお会いできればと思います。一年間ご協力いただきましてありがとうございました。
(織原)

新潟地区会事務局
NHOさいがた医療センター
臨床検査科内
TEL : 025-534-6751